

株式会社 フジドリームエアラインズ 静岡ホビーショーにタミヤ製エアクラフトモデルを参考出品



株式会社 フジドリームエアラインズ(略称:FDA、本社:静岡市葵区、代表取締役社長:鈴木 与平)は、本日より開幕する第48回静岡ホビーショーに、オリジナル・エアクラフトモデルを参考出品いたします。

FDAが導入する機体は、広いキャビンと良好な客席視界を特徴とするブラジル エンブラエル社製の最新鋭ジェット機、E ジェットシリーズ。初号機は真紅のボディーカラー、2号機はライトブルーと、各機まったく違う色で登場するマルチカラー・コンセプトが特徴です。

FDAはオリジナル・エアクラフトモデルの製作を、同じ静岡に本拠を置く株式会社タミヤ様にお願いしました。モデルの型は3号機として導入予定のエンブラエル175。実機の製造メーカーであるエンブラエル社の全面的な協力を得て、FDAとタミヤのコラボレーションにより金型から新規製作した1/100スケール・モデルです。エンブラエル175の美しい機体と、FDAの特徴あるカラーリングが忠実に再現されています。

このFDAオリジナル・エアクラフトモデルは、5月14日(木)から17日(日)までの第48回静岡ホビーショー期間中、タミヤ・ブースにおいて公開されますが、市販に関しては現在のところ未定です。



タミヤ製 FDA オリジナル エアクラフト モデル 1号機(右/レッド)、2号機(左/ライトブルー)

以上